

| 貴社名 | | ご回答者名 | |
|------|--|-------|-------------------------------|
| フリガナ | | フリガナ | |
| | | | |
| | | | (該当にチェック) |
| | | | <input type="checkbox"/> 指定工場 |
| | | | <input type="checkbox"/> 認証工場 |
| | | | <input type="checkbox"/> その他 |

※ 本紙に記入していただいた情報は、本調査の集計目的のみに使用し、それ以外の目的で使用したり第三者に提供することはありません。

1. 貴社の業態についてご質問します。

A. 業種を1つ選択ください。

- ①自動車販売・整備 ②整備専業 ③板金・塗装 ④電装品整備
 ⑤その他()

B. 1ヶ月当たりの入庫車両数を記入してください。(ほとんどない項目は空欄か 0 を記入ください)

- ①国産乗用車(軽四含む)(台/月) ②輸入乗用車(台/月)
 ③トラック・バス(台/月)

C. 整備要員等(②～④は①の内数で記入ください)

- ①整備要員の総数(人) ②整備主任者(人) ③1級・2級自動車整備士(人)
 ④サービスフロント(人)

2. スキャンツールの車両別使用頻度についてお尋ねします。

1ヶ月の整備入庫のうち、スキャンツールをどれくらい使用する機会があるかお尋ねします。

- ①国産乗用車(軽四含む) 平均 回/月 程度
 ②輸入乗用車 平均 回/月 程度
 ③トラック・バス 平均 回/月 程度

3. 整備作業についてのパソコンやインターネットの利用状況についてお尋ねします。

A. FAINES(日整連の整備情報提供システム)の使用状況について、1つ選択してください。

- ①サービス工場の現場パソコンでも使用している
 ②事務所のパソコンでのみ使用している(サービス工場には印刷して持込む)
 ③現在使用していないが、導入を考えている
 ④今後も導入の計画は無い

B. 整備士のパソコンおよびインターネットの操作状況(1人以上)について、1つ選択してください。

- ①スキャンツールのソフトのダウンロード等で既に使いこなしている。
 ②パソコン操作は苦手意識があるが、講習してくれれば、使えるようになると思う。
 ③操作できるようにならないと思う。

4. スキャンツールの保有状況についてお尋ねします。

A. どのようなスキャンツールを何台保有していますか。また、そのツールメーカー又機種名を選択願います

- ①ダイアグコードリーダー(台) ②標準仕様ツール(台) ③保有していない

<ダイアグコードリーダーとは>
 ・ダイアグコード読取・消去
 ・作業サポート
 など、データモニタ機能を持たな

<標準仕様ツールとは>
 ・ダイアグコード読取・消去
 ・データモニタ
 ・アクティブテスト
 など、多機能を有したツール

↓
 問7にお進み下さい

**新規
 スキャンツールの機種名等**

B. 所有されている機種を別紙から選択し、コードを記入してください。

(その他の場合は、わかる範囲でメーカー又は機種名をご記入願います)

| 保有機種(別紙から) | その他(メーカー) | その他(機種名) |
|------------------|-----------|----------|
| コード 番号を 記入 | | |
| | | |
| | | |

5. スキャンツールの使用状況についてお尋ねします。

A. ダイアグコードリーダーを活用されている場合は、その使用状況について選択ください。(複数選択可)

- ①エンジン系のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
- ②エンジン系以外のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
- ③エア抜き、部品交換時のコンフィグレーションなどの整備作業に使用
- ④現在保有のダイアグコードリーダーのみで整備作業は十分にできる
- ⑤スキャンツールも保有しているため、ダイアグコードリーダーとしての機能は十分である

B. 標準仕様のスキャンツールを活用している状況についてお答え下さい

- ①車検・点検時にメニューとして診断実施(有料)
- ②修理依頼時に故障診断を使用

新規
活用状況

平均 回 / 月
平均 回 / 月

C. 標準仕様のスキャンツールを活用している機能についてお答え下さい

- ①ダイアグコード読取・消去
- ②作業サポート (整備作業に関する補助機能、例: ABSのエア抜き)
- ③コンフィグレーション (部品交換時に、各車両毎の構造・機能に合わせた仕様を設定する機能)
- ④フリーズフレームデータ
- ⑤データモニタ
- ⑥アクティブテスト (故障診断が必要な構成部位を強制的に作動させる試験機能)
- ⑦キャリブレーション (制御装置への強制的な学習機能により基準値を調整する機能)

平均 回 / 月
平均 回 / 月

6. 現在ご使用中の標準仕様スキャンツールで対応できずに困った作業についてお尋ねします。

困り具合の多いシステムをその頻度が高い順に枠内に数字を記入してください。

- ①ハイブリッドシステム
- ②ESC(横滑り防止装置)
- ③ASV関連機能(衝突回避支援、被害軽減ブレーキ等)
- ④EPS(電動パワーステアリング)
- ⑤車体制御(灯火類、ワイパー、パワーウィンドウ等)
- ⑥シャシ制御(タイヤ、サスペンション等)
- ⑦その他(具体的な困り事は下記欄に記入して下さい)

新規
追加したいシステム

(その他具体的な困り事)

7. スキャンツールを保有していない理由。また、これを導入する場合についてお尋ねします。

A. スキャンツールを導入されていない理由をお選び下さい(複数回答可)

- ①スキャンツールを使用する業務がない。
- ②スキャンツールが必要な場合もあるが、外注したり診断機を借りたりして、しのいでいる。
- ③スキャンツールを購入する意向はあるが、価格が高く費用回収に不安がある。
- ④スキャンツールを購入する意向はあるが、これなら購入してもよいという機種がない。

B. スキャンツールを今後購入されるとした場合、どのタイプを購入しますか? 1つ選択してください。

なお、価格についてはイメージです。

- ①エンジンのダイアグコード読取り・消去に絞った、ダイアグコードリーダー(5万円以下)
- ②標準仕様(エンジン、ABS、エアバックのダイアグコード読取り・消去+作業サポート)のツール(10~20万円)
- ③上記②+ボディー、シャシ(電動パワステ等)の機能を有したツール(20~30万円)
- ④全システムについてカーメカ純正機並みの機能を有したツール(30~50万円)

変更
ABS、SRS→ボディー、
シャシ

8. その他、スキャンツールについてご要望等がありましたら、ご記入をお願いします。

(ご要望)

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

| 貴社名 | | ご回答者名 | |
|------|--|-------|-------------------------------|
| フリガナ | | フリガナ | |
| | | | |
| | | | (該当にチェック) |
| | | | <input type="checkbox"/> 指定工場 |
| | | | <input type="checkbox"/> 認証工場 |
| | | | <input type="checkbox"/> その他 |

※ 本紙に記入していただいた情報は、本調査の集計目的のみに使用し、それ以外の目的で使用したり第三者に提供することはありません。

1. 貴社の業態についてご質問します。

A. 業種を1つ選択ください。

- ①自動車販売・整備
 ②整備專業
 ③板金・塗装
 ④電装品整備
 ⑤その他()

B. 1ヶ月当たりの入庫車両数を記入してください。(ほとんどない項目は空欄か 0 を記入ください)

- ①国産乗用車(軽四含む)(台/月)
 ②輸入乗用車(台/月)
 ③トラック・バス(台/月)

C. 整備要員等(②～④は①の内数で記入ください)

- ①整備要員の総数(人)
 ②整備主任者(人)
 ③1級・2級自動車整備士(人)
 ④サービスフロント(人)

2. スキャンツールの車両別使用頻度についてお尋ねします。

1ヶ月の整備入庫のうち、スキャンツールをどれくらい使用する機会があるかお尋ねします。

- ①国産乗用車(軽四含む) 平均 回/月 程度
 ②輸入乗用車 平均 回/月 程度
 ③トラック・バス 平均 回/月 程度

3. 整備作業についてのパソコンやインターネットの利用状況についてお尋ねします。

A. FAINES(日整連の整備情報提供システム)の使用状況について、1つ選択してください。

- ①サービス工場の現場パソコンでも使用している
 ②事務所のパソコンでのみ使用している(サービス工場には印刷して持込む)
 ③現在使用していないが、導入を考えている
 ④今後も導入の計画は無い

B. 整備士のパソコンおよびインターネットの操作状況(1人以上)について、1つ選択してください。

- ①スキャンツールのソフトのダウンロード等で既に使いこなしている。
 ②パソコン操作は苦手意識があるが、講習してくれれば、使えるようになると思う。
 ③操作できるようにならないと思う。

4. スキャンツールの保有状況についてお尋ねします。

スキャンツールを何台保有してますか。また、そのツールメーカー又は機種名を記入願います。

A. 所有されている診断機の台数 (台)

B. 所有されているツールメーカー又は機種名を別紙から選択しコードの記入願います
(その他の場合は、わかる範囲でメーカー又は機種名をご記入願います)

新規
スキャンツール
の機種名等

| 保有機種(別紙から) | その他(メーカー) | その他(機種名) |
|------------------|-----------|----------|
| コード 番号を 記入 | | |
| | | |
| | | |

5. スキャンツールの使用状況についてお尋ねします。

A.現在ご使用中のスキャンツールでよく活用している状況についてお答え下さい。

- ①車検・点検時にメニューとして診断実施(有料)
- ②修理依頼時に故障診断を使用

新規
活用状況

平均 回/月
平均 回/月

B.現在ご使用中のスキャンツールでよく活用している機能についてお答え下さい

- ①ダイアグコード読取・消去
- ②作業サポート (整備作業に関する補助機能,例:ABSのエア抜き)
- ③コンフィグレーション (部品交換時に、各車両毎の構造・機能に合わせた仕様に設定する機能)
- ④フリーズフレームデータ
- ⑤データモニタ
- ⑥アクティブテスト (故障診断が必要な構成部位を強制的に作動させる試験機能)
- ⑦キャリブレーション (制御装置への強制的な学習機能により基準値を調整する機能)

平均 回/月
平均 回/月
平均 回/月
平均 回/月
平均 回/月
平均 回/月
平均 回/月

6. 今後、診断機能を追加したい車両システムについてお尋ねします。

追加したいシステムを優先度が高い順に枠内に数字を記入してください。

- ①ハイブリッドシステム
- ②ESC(横滑り防止装置)
- ③ASV関連機能(衝突回避支援、被害軽減ブレーキ等)
- ④EPS(電動パワーステアリング)
- ⑤車体制御(灯火類、ワイパー、パワーウィンドウ等)
- ⑥シャシ制御(タイヤ、サスペンション等)
- ⑦その他(具体的な内容を下記欄に記入して下さい)

新規
追加したいシステム

(その他具体的な内容)

7. 診断機能を追加で購入する場合の費用についてお尋ねします。

現在の診断ソフトにシステムの機能を追加する場合、どれぐらいの負担が可能か、1つ選択してください。

- 上記6. の①～⑦の中で、〇〇万円程度で3システムを追加購入
- 上記6. の①～⑦の中で、〇〇万円程度で5システムを追加購入
- 上記6. の①～⑦の中で、〇〇万円程度で全てのシステムを追加購入

新規
追加にかかる費用

8. その他、スキャンツールについてご要望等がありましたら、ご記入をお願いします。

(ご要望)

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。